



みおつくし

NEWS LETTER

vol.
04 2026 MAR.

ごあいさつ

工業用水道をご利用の皆さま、こんにちは。みおつくし工業用水コンセッション株式会社です。「みおつくし NEWS LETTER vol.04」をお届けします。春陽の候、皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、今号では、請求書等のWeb発行への一本化のお知らせをはじめ、現場レポートとして漏水修繕の舞台裏、当社の新たな取り組みであるマンホールの点検アプリ「DAN-SCOPE」について特集いたします。そのほか、来年度のメータ取替に関するお知らせや、データで見るみおつくしなど、盛りだくさんの内容となっております。ご一読いただき、皆さまの事業活動にお役立ていただけますと幸いです。

【重要なお知らせ】 請求書等の郵送を廃止し、「Web発行」へ一本化いたします。

2026年1月にお知らせいたしました通り、当社は環境への配慮とデジタル化による利便性の向上をめざし、一部のお客さまに郵送していた「請求書」や「振替通知書」をすべてWeb発行へと一本化させていただくことになりました。

Web発行への移行でここが便利に!

- スピーディー：郵送よりも早く、発行当日に内容を確認できます!
- 紛失防止：過去の履歴もWeb上で一括管理・保存が可能です!
- 環境貢献：ペーパーレス化により、紙資源の節約に直結します!
- テレワーク対応：インターネット環境があれば、場所や時間を選ばず確認が可能です!

これまで郵送にてお受け取りいただいていたお客さまも、2026年4月ご利用分よりWebでのご確認・ダウンロードへと移行いたします。2月中旬頃にお届けしたご登録のご案内をご覧ください、Web発行の登録作業を実施していただきますようお願い申し上げます。

移行スケジュール

※ 1月にお知らせ済みのスケジュール表

時期	内容	郵送	Web
令和8年1月	【Web移行のお知らせ】 ※当案内となります。	○	—
令和8年2月	【ご登録のご案内】 登録方法を記載した案内書を郵送します。 到着後、お客さまにて登録作業をお願いいたします。	○	○
令和8年3月～4月	【移行期間(並行運用)】 Webでの公開を開始いたします。 確認期間として、従来の郵送も継続いたします。	○	○
令和8年5月送付分	【完全移行】 原則として郵送を廃止いたします。 Web発行のみとなりますので、メール通知をご確認ください。	×	○

すでにWeb
発行ご利用の
方は、お手続き
不要やで!





特集

漏水修繕の舞台裏

みなさまの現場を支える工業用水。その「当たり前」を守るために、地中では老朽化した管路のメンテナンスが日々行われています。

【知っていただきたい、管路の現状】

現在、大阪市の工業用水道の管路は、その約80%が法定耐用年数(40年)を超えており、全国的に見ても老朽化が顕著です。私たちはAIによる漏水確率の算出や最新の漏水音センサを導入し、効率的な漏水検知(状態監視保全)を強化しています。

しかし、老朽化した管路の中には、予兆なく突発的に発生する漏水もあり、すべての事故を事前に防ぐことは容易ではありません。年間約15件発生する漏水事故に対し、私たちは一秒でも早い復旧をめざして現場へ駆けつけます。

【修繕現場のリアル】

漏水が起きた際、現場では以下のような手順で修繕が進められています。

POINT!

1

掘削

道路下の他ライフライン(ガス・電気等)を傷つけないよう、重機とスコップによる手作業を使い分けて慎重に管を露出させます。

POINT!

2

修復

割継輪(修繕バンド)や切管(管取替)による修繕方法で、管の傷口を確実に塞ぎます。

POINT!

3

復旧

土を埋め戻し、大型トラックが通っても耐えられるよう何層にも分けて地盤を固め、道路を元の状態に戻します。



漏水発生!



漏水箇所の特典



漏水箇所(こんなに大きな穴が!!)



割継輪(修繕バンド)による修繕

Q&A

モニとうなぎ铸铁の「な～ぜなぜ? 拡大版」

Q1

なぜ修繕には時間がかかりまシユカ?



A1

漏水箇所を特定するまでが一番の難関で、周辺の他のライフラインを傷つけないよう慎重に進めているからなんや!



Q2

最新のセンサーでも、全部は見つけられないのでシユカ?



A2

365日見守っているけど、老朽化が進んだ管では急にポッキリ折れるような「突発的」な漏水も起こる。全部を事前に防ぐのは、正直今の技術でも至難の業なんや。



Q3

断水になると、お客さまの仕事が止まってしまっ大変でシユ!



A3

道路が陥没したり、市民生活に影響出たらえらいこっちゃや! せやから、もしもの時の「備え」として受水槽の設置をお願いしたいんや。受水槽があれば、一時的な断水の間も水を使い続けられる。BCP(事業継続計画)対策として、ぜひ検討してみてや。



Q4

直ったあとに、水が濁ることもあるって聞きました。



A4

修繕でバルブを操作すると、管の中の水の流れが変わって、一時的に管内の水が濁ることがあるんや。



断水の都度、みなさまには多大なご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私たちはこれからも「大阪工水モデル」の確立に向け、止まらない水をめざして走り続けます。

※道路の冠水等が発生した場合、市民生活の影響を考慮し、緊急的に断水させていただく場合があります。

メータ取替に関する大切なお知らせ

皆さまに貸与している水道メータは、計量法に基づき有効期間が定められており、定期的な取替が必要となります。

これは、常に正確な使用水量を計測し、公平な料金算定を行うために大変重要な作業です。

来年度も検定有効期間が満了となる水道メータの取替作業を計画しております。本取替作業につきましては、引き続き専門業者である「えびす株式会社」へ委託して実施いたします。あらかじめお知らせ申し上げます。

【対象となるお客さまへ】

検定満期が到来するメータをご使用の皆さまには、後日、「えびす株式会社」の担当者より、取替作業の日程調整に関するご連絡を差し上げます。ご都合についてご相談させていただけますと幸いです。

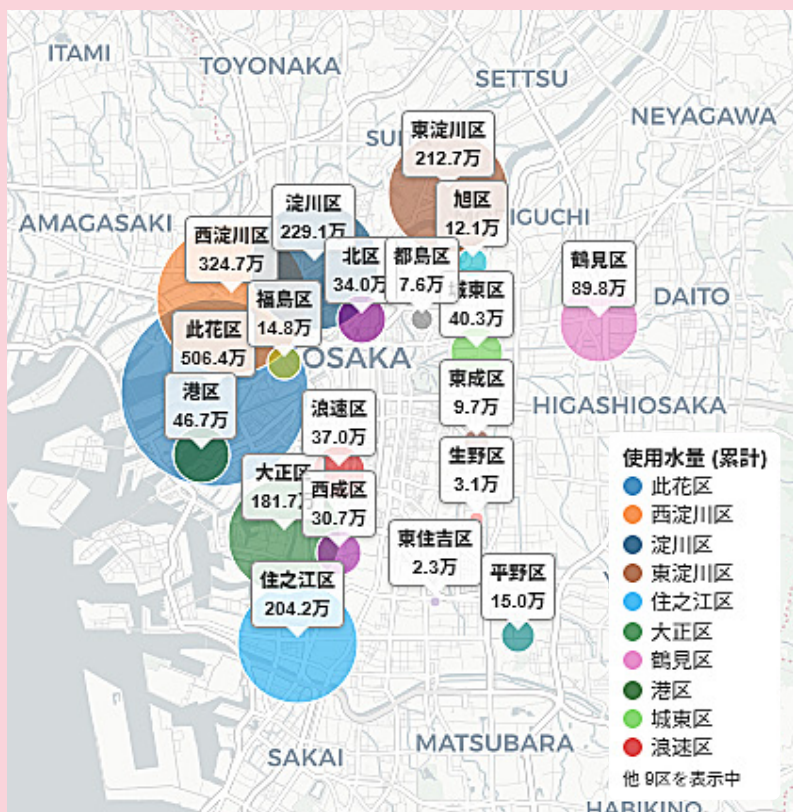
また、メータ取替作業に伴い、新しく設置した水道メータと自動検針端末を再度接続する作業も実施いたします。

当作業については、「NTTテレコン株式会社」が実施しますので、あわせてお知らせ申し上げます。

ご不便をおかけし大変恐縮ではございますが、作業へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

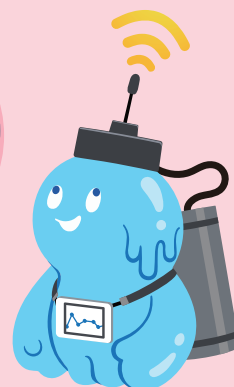
データで見るみおつくし

第4回



今回の「データで見るみおつくし」では、2025年4月～2026年1月ご利用分までの区別使用水量を可視化しました。マップを見ると、臨海部を中心に巨大な円が形成されていることがわかります。これは大規模な製造拠点が、今もなお大阪の経済を力強く牽引している証拠です。一方で、内陸部では円は小さいものの、数多くの町工場が緻密なネットワークを築き、独自の技術を守り続けています。社会情勢が変化し、工場の集約や再開発が進む中でも、エリアごとに異なる役割を担いながら「ものづくりの街・大阪」の鼓動は絶えず続いています。

これからも
多様な産業の
現場を工業用水で
支えていき
まシュ！



スマホで鉄蓋(マンホール)の段差を瞬時に可視化する点検アプリ「DAN-SCOPE」を共同開発

この度、当社の新たな取り組みとして、株式会社エム・ソフト(本社:東京都台東区)とともに、インフラ点検現場のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進する「DAN-SCOPE」アプリを開発し、3月下旬にリリースしました。

<開発の背景>

高度経済成長期に整備された社会インフラの老朽化が進行する中、道路上に設置された「鉄蓋(マンホール)」と周辺舗装との段差は、車両のスムーズな走行を妨げるだけでなく、歩行者の転倒事故や騒音振動の原因となり、適切な維持管理が求められています。

一方で、従来の点検手法では、専用の測定機材を用いたり、目視による確認を行ったりする必要があり、多くの時間と人手を要することや、点検結果にばらつきが生じやすい点が課題となっていました。また、インフラメンテナンスを担う技術者不足も深刻化しており、限られたリソースで効率的に管理を行うためのDX技術の導入が急務となっています。

<本アプリの概要と特徴>

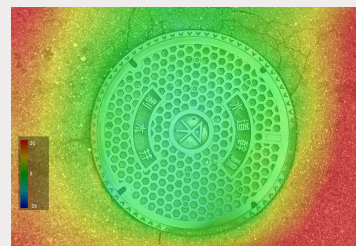
本アプリは、iPhone ProおよびiPad Proに搭載された「LiDAR(ライダー)スキャナ」機能を活用し、マンホールを撮影するだけで路面との段差をミリメートル単位で計測・可視化するシステムを搭載しています。

ここがすごい!3つのポイント

1. 段差が「色」で見える! 写真を撮影すると、色別の「ヒートマップ」で段差が表示されます。危険な段差の有無が直感的に分かり、補修の判断をスピーディーに実施できます。
2. スマホ1台で、作業をスマートに 高価な専用機材は不要。市販のiPhoneやiPad1台で点検が可能です。データの保管・共有が容易であるため、これまで複数人で行っていた作業を「1人」で完結することができ、業務の効率化を実現します。
3. データをデジタルで一括管理 計測結果は位置情報と共に自動保存されます。客観的なデータに基づくより正確な維持管理に役立ち、「壊れる前に直す(予防保全)」ことが可能となります。



アプリでマンホールを撮影



段差をヒートマップ化

募集!

『お客さまの声』にご協力いただける企業さまを探しています!

当社までお気軽にご連絡ください!

インタビューにご協力いただいた方には、ささやかながら粗品を進呈いたします。



編集後記

最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。「みおつくしNEWS LETTER vol.04」はいかがでしたでしょうか。本誌を通じて、当社の活動を少しでも身近に感じていただけたなら幸いです。次号は6月頃の発行を予定しております。さらに役立つ情報をお届けできるよう準備を進めてまいりますので、どうぞご期待ください。

みおつくし工業用水コンセッション株式会社

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目1番10号ATCビル1TM棟3階

TEL 06-6115-7744 (お客さまセンター)

Webサイト <https://www.osakakousui.com/>

Eメール contact@osakakousui.com

当社
Webサイト



ヤサスイ
Webサイト



YouTube

